

平成30年度組織・定員要求について

平成29年 8 月
農 林 水 産 省

平成30年度組織・定員要求については、「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づき、農林水産業の成長産業化に向けて、農林水産行政をめぐる諸課題に的確に対応するため、以下の事項を重点として所要の体制整備を図る。

1 農業の競争力強化に向けた体制の強化

- ① 生産資材コストの低減、収入保険制度の導入等のための体制を強化
- ② 農林水産物・食品輸出額の1兆円目標の達成に向けて、戦略的な輸出体制の整備のため、GAP（農業生産工程管理）取得の推進、動植物検疫等の体制を強化
- ③ 土地改良事業による競争力強化を図るため、事業推進体制を強化するとともに、農地・農業用施設に係る災害対策の体制を強化

2 農山漁村の活性化に向けた体制の強化

- ① 鳥獣被害対策の担い手確保、捕獲の一層の推進等に取り組むため、鳥獣・農村環境課（仮称）を設置するとともに、捕獲鳥獣の利活用（ジビエ活用等）等の推進のための体制を強化
- ② 「農泊」をビジネスとして取り組む地域を加速的に創出するための体制を強化

3 林業の成長産業化に向けた体制の強化

森林資源の循環利用を図りながら、林業の成長産業化を図っていくため、森林経営の集積・集約化、施業の低コスト化、木材の輸出促進等のための体制を強化

4 水産業の成長産業化に向けた体制の強化

資源管理を図りながら、水産業の成長産業化を図っていくため、太平洋クロマグロ等の資源管理、悪質・巧妙化する外国漁船の漁業取締り等の体制を強化